



明治大学校友会

市川地域支部会報

まっかぜ

第19号
2025年
春(4月)

明治大学マンドリン倶楽部
第3回市川チャリティコンサートを
振り返り更に前へ

発行:明治大学校友会

千葉県西部支部市川地域支部

〒272-0105 市川市関ヶ島15-20-302

発行人:鷹見 秀昭



市川地域支部 第21回総会によせて

明治大学校友会 市川地域支部

支部長 鷹見秀昭

(昭和56年 政経学部卒)



明治大学校友会市川地域支部の皆様には、お変わりなくお元気でお過ごしのことと存じます。昨年の支部総会で第4代の支部長に就任致しました、昭和56年(1981年)卒業の鷹見秀昭と申します。歴代の支部長が築かれた伝統をしっかり引継ぎ市川地域支部を更に前へ進めたいと思います。

2024年度を振り返ると何ととっても創立20周年記念事業のマンドリンコンサートの成功です。会員の皆様にはコンサートへの参加、チケット販売のご協力、パンフレット広告の掲載協力をいただき、当日は会場が満席になる1600名のお客様をお迎えし盛大に開催されました。終演後、お帰りのお客様からの「感動しました。次はいつ? 2500円は安いよ」等こころ温まるお言葉をいただき、涙が溢れてしまいました。この成功は、会員の皆様のご支援、そして実行委員の皆様のご8か月にわたる準備の賜物です。こころから感謝致します。

就任と同時に実行委員会を立ち上げ、開催まで11回の打ち合わせを重ね、また幹事メンバーは仕事の後、夜中まで連絡を取合い、開催の為に準備を重ね、絆を作り上げて前に進みました。余剰金は市川市、市川市教育委員会、市川市社会福祉協議会に寄付し、残金は次回準備金、支部動費に当てさせていただきます。

2024年度はマンドリンコンサート一色でした。本年度は会員の拡大とクラブ活動等の充実をはかります。支部会員は最盛期には180名近くいましたが、毎年漸減し本年度は134名です。仕事との両立や、介護等の理由で参画が厳しい方も多いと思いますが、「明治は一つ」を合言葉に会員拡大をはかります。また、現在稼働している同好会はカラオケ、ゴルフのみになります。女性も参加できる同好会や駅伝部を応援するサークルを検討しています。毎年11月3日に開催される市民祭りのイベント内容も少し、変化を加えていきたいと思ひます。

さて2031年に明治大学は創立150周年を迎えます。「MEIJI VISION 150-前へ」を策定し、10年後の明治大学のあるべき姿をビジョンとして位置付けています。具体的には、明治大学創立150周年記念事業「3つの夢」を掲げています。一つ目は山の上ホテルを継承し明治大学の未来を創造する場として活用します。二つ目は駿河台キャンパスを再開発して新しいキャンパスとして生まれ変わらせることを目指しています。三つ目は「紫紺の襷プロジェクト~Mの輝きを再び~」を立ち上げ、2032年1月3日に箱根駅伝優勝を目指す7年間にわたる壮大な挑戦です。市川地域支部をこれらの事業を側面で支援していきたいと思ひます。

結びになりますが、支部活動は会員の皆様のご支援と参画が必要でございます。若輩者ですが、支部長として責任をもって伝統を引き継いで次の世代に襷を渡していきます。

本年度も変わらず、会員の皆様のご協力を改めてお願い申し上げます。



明治大学校友会市川地域支部創立20周年記念事業
 明治大学マンドリン倶楽部
 第3回市川チャリティコンサート



2025年(令和7年)
 2月23日(日)
 市川文化会館にて開催



2025年2月23日(日)明治大学校友会市川地域支部創立20周年記念事業として、市川市文化会館で明治大学マンドリン倶楽部第3回市川チャリティーコンサートが開催されました。支部創立10周年記念事業として開催された第2回目以来の久しぶりの開催となりましたが、今回は地元の国府台女子学院マンドリン部に賛助出演していただいて、一層の盛り上がりとなりました。

開演に先立ち、明治大学校友会市川地域支部より、市川

市、市川市教育委員会、市川市社会福祉協議会に対して、チャリティの寄付の目録贈呈のセレモニーが執り行われました。市川市長からはお礼のお言葉をいただきました。

明治大学校歌のオープニングに始まり、第1部「創部103年二人の指導者」では、懐かしの古賀メロディーや甲斐先生の作品が奏でられ、続く第二部「合同演奏(国府



台女子学院と共に)」では、地元の国府台女子学院マンドリンクラブとの合同演奏で、大迫力な演奏を堪能しました。第三部「ザッツミュージック」では、映画音楽やラテン・ミュージックそしてオリジナルの津軽組曲など、多彩な楽曲で楽しませてくれました。途中、甲斐靖文先生と倶楽部を代表して三上颯太さんへ花束を贈呈しました。



予定していたプログラムが終了して緞帳が降りても拍手は鳴り止まず、更にアンコールを演奏することとなりました。

演奏終了後、ステージに甲斐先生と明大マンドリン倶楽部員及びスタッフ、国府台女子学院マンドリンクラブ員とスタッフ、それに市川地域支部のコンサート実行委員と応援会員、全員が揃って、記念の集合写真を撮影しました。



マンドリンコンサートご協力の御礼



明治大学校友会 市川地域支部
マンドリンコンサート実行委員長
高梨政夫

明治大学マンドリン倶楽部
第3回市川チャリティコンサート
明治大学校友会市川地域支部創立20周年記念事業
—賛助出演 国府台女子学院マンドリン部—

令和7年2月23日
会場：市川市文化会館 大ホール
開場：13時30分
開演：14時(開演16時30分)
入場料：2,500円 全席自由席

演奏内容
第一部 古典音楽
第二部 心温まる日本の名曲
第三部 世界名曲夏祭り



支部会員の皆様、2月23日開催の明治大学マンドリン倶楽部第3回市川チャリティコンサートは皆様のご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。おかげで大成功に終わることができました。

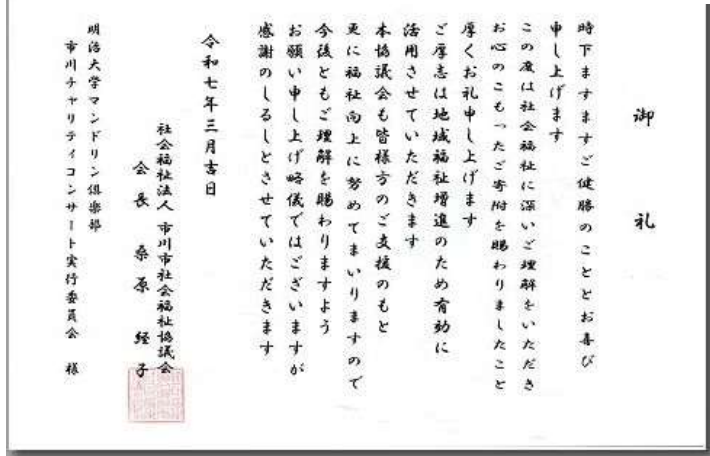
当日は早春の市川の空に白雲がなびいておりました。1600名近いお客様、田中甲市川市長をはじめ多くのご来賓の皆様をお迎えし盛会に開催できました事をここに改めまして御礼申し上げます。

これも市川地域支部の会員全員が、満席の会場を心に描き前に向かって準備した成果だと思えます。今後も市川地域支部の恒例コンサートとして次の世代に引き継いでまいります。

今後とも会員の皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

市川市社会福祉協議会より感謝状

市川市文化会館で2025年2月23日(日)に行われた明治大学マンドリン倶楽部のチャリティーコンサートで、市川地域支部より寄付を行ったことに対して、市川市社会福祉協議会より感謝状を戴きました。



2025年新年会

2025年2月2日(日)、明大校友会市川地域支部新年会が本八幡「うえだ別館」で開催されました。降雪とはなりませんでしたが、気温も上がらず生憎の天候で若干の当日キャンセルもあり、前年より少ない48名の参加となりました。

17時、笈川副支部長の司会で開催の挨拶から始まり、鷹見支部長より新年のご挨拶をいただき、行木顧問のご挨拶につづき、市川地域支部創立20周年記念事業である「明治大学マンドリン倶楽部第3回市川チャリティコンサート」の高梨実行委員長より会員の皆様へ協力のお礼とともにチケット購入のお願いを致しました。

伊与久美子名誉支部長のご挨拶と乾杯を行い、会食と歓談をしばらく楽しんだのち、新入会員の3名の方に自己紹介していただきました。

その後はカラオケで大いに盛り上がり、最後は



鷹見支部長のリードでの明大節と伊与久剛史相談役のリードでの明治大学校歌の斉唱で締めくくり、閉会となりました。来年2026年の新年会には、より多くの会員の皆様に参加いただけますようお願い申し上げます。





ゴルフ同好会の活動報告



【2024年度 ゴルフ同好会活動報告 & 2025年度 開催スケジュール】

1. 第55回コンペ(2024年4月26日)
オークヒルズカントリークラブ 8名参加
- ・優勝 中原 忠良
 - ・準優勝 井内 幸雄
 - ・三位 伊与久 剛史
 - ベストグロ 高橋 一郎

2. 第56回コンペ(2024年7月19日)
中止
- ・優勝
 - ・準優勝
 - ・三位
 - ベストグロ

3. 第56回コンペ(2024年10月18日)
泉カントリー倶楽部 8名参加
- ・優勝 土橋 敏雄
 - ・準優勝 鶴岡 正雄
 - ・三位 中原 忠良
 - ベストグロ 該当者なし(スコア90以下)

4. 第57回コンペ(2025年1月21日)
泉カントリー倶楽部 6名参加 コンペ不成立
- ・優勝
 - ・準優勝
 - ・三位
 - ベストグロ 該当者なし(スコア90以下)

2024年度はコロナも落ち着いたことから年4回開催を予定しましたが、7月19日は参加人員少なくコンペ開催中止、1月21日も参加人員不足でコンペ不成立と、2024年度は残念ながら2試合のみの試合実績となりました。

10月は新人の鈴木一暢さん、1月は新人の細田伸一さん、大塚昌吾さんの参加があり2025年度に向けてメンバー増員の予定です。2025年4月現在の登録人員は18名、2025年は5月、7月、10月、12月の4回の開催を予定しています。

ゴルフ同好会 会長 笈川英明



カラオケ同好会



【令和6年度のカラオケ同好会は、4回の例会を開催しました】

- ・第60回 6月9日 参加者13名
5年ぶりに井上さんが参加され、低音の美声を久しぶりに聞きました。紅白対抗戦で開催。PHの高橋マスターの96点で逆転、600点对604点で白組の勝利となりました。

- ・第61回 9月8日 参加者12名
5年ぶりに紅白対抗戦で開催。今回の90点上上は田中さん(91点)1名。606点对603点で紅組の勝利となりました。

- ・第62回 12月15日 参加者13名
紅白対抗戦で開催。忘年会を兼ねて個人賞を設定。85点までは1千円、86、87点は2千円、88、89点は3千円、90点以上は4千円をプレゼントしました。90点以上は田中さん(92点)PHの高橋マスター(94点)。604点对601点で紅組の勝利となりました。

- ・第63回 3月16日 参加者15名
紅白対抗戦で開催。鈴木一暢さん、小山田直人さんが初参加しました。久しぶりの同点となり、プレーオフ対決として笈川夫婦で競いましたが、これも同点となり2回目のプレーオフ対決となりました。同好会初の二度のプレーオフで小山田さんの(91点)高得点により864点对859点で白組の勝利となりました。

楽しく飲んで、歌って、雑談し、例会のべは校歌斉唱。

令和7年度例会は6月8日(日)、9月14日(日)、12月14日(日)、3月8日(日)の予定です。

歌うことは健康にも良いとの事、上手い、下手問わず、歌が好きな皆様の入会をお待ちしております。

カラオケ同好会 会長 中原忠良

